

中和田小学校 PTAハンドブック



中和田小学校PTA本部

2025年版

目次

| | |
|------------------------------|----|
| 中和田小学校のP T Aについて..... | 1 |
| P T Aとは？ | 1 |
| 中和田小学校P T Aでは..... | 1 |
| 組織図..... | 1 |
| 常任委員会..... | 2 |
| 委員会紹介 | 2 |
| 定例会について | 3 |
| 委員の選出方法 | 3 |
| 正副委員長の選出方法..... | 3 |
| 正副委員長の主な活動内容..... | 3 |
| 実行委員会..... | 4 |
| 役員会..... | 4 |
| 本部役員..... | 4 |
| 会計監査委員 | 4 |
| 特別委員会..... | 4 |
| 推薦委員会 | 4 |
| P T A会費はどのように活用されているの？ | 5 |
| 年間行事 | 6 |
| ボランティア活動..... | 7 |
| 経験者の感想..... | 8 |
| 通学路の安全対策について..... | 10 |
| スクールゾーン対策協議会との連携 | 10 |
| 改善要望書の提出 | 10 |
| 危険箇所情報の募集..... | 10 |
| 校外地区班図..... | 11 |
| お役立ちU R L | 12 |
| 給食試食会の様子..... | 12 |
| よくある質問..... | 13 |

中和田小学校のPTAについて

PTAとは？

Parent 親
Teacher..... 教職員
Association..... 会

の略称です。

子どもたちの健やかな成長のために、保護者と教職員が協力しあって活動する任意の団体です。

中和田小学校PTAでは

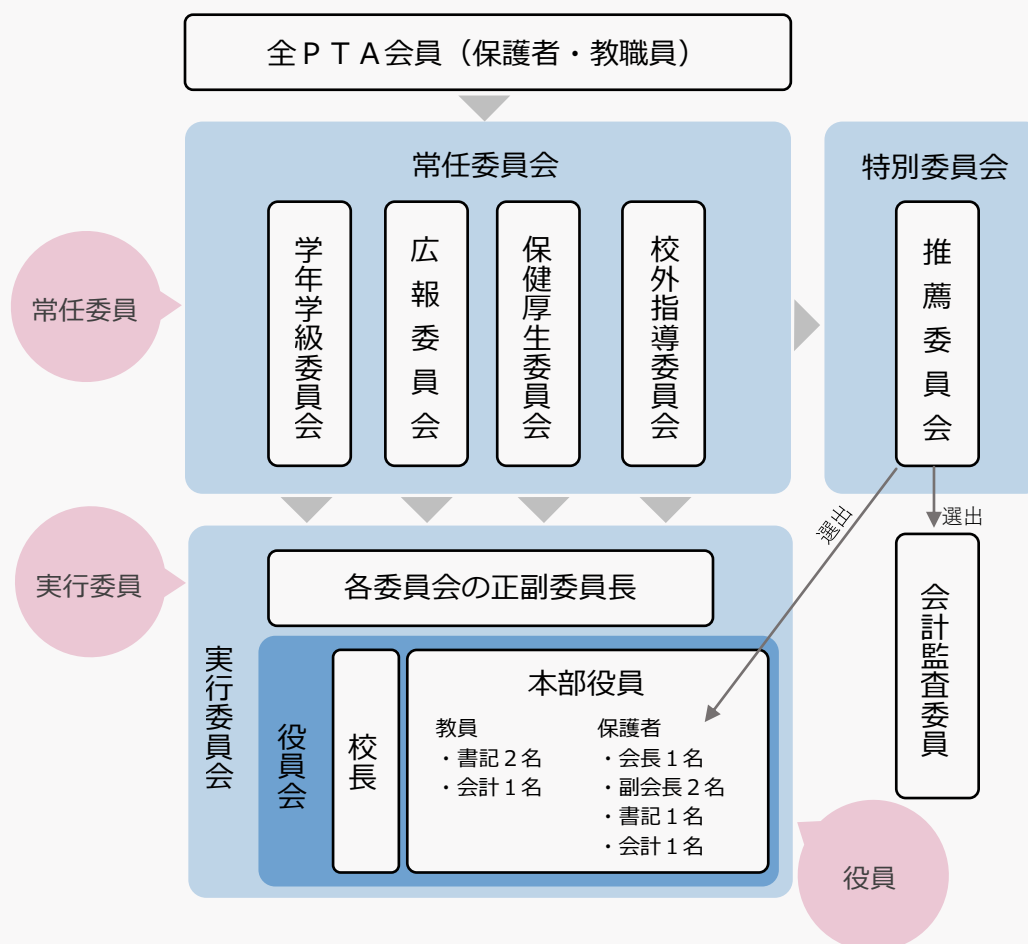
教職員を含む、PTA会員の皆さまの会費により運営しています。

年間の予算・活動内容は、全PTA会員で構成される総会で決まります。

会費は主に、「学校生活の充実」「学習環境の向上」「学校安全の確保」のために使われています。

また、家庭・学校だけではなく、地域の方たちとの関わりも大切にしながら活動しています。

組織図



常任委員会

委員会紹介

中和田小学校PTAには4つの委員会があり、まとめて常任委員会といいます。

01 学年学級委員会

定例会

- ▶ 2か月に1回

概要

集まったベルマークを協賛会社別に仕分け、点数を集計します。集めた点数で、学校に必要な備品を購入します。

活動内容

- ✔ 2か月に1度程度、担当するクラスのベルマークを仕分け、集計します。これは、家での作業になります。
- ✔ 2か月に1度程度集まり、各委員で集計したものを合算させる作業をします。

今までに購入したもの
・逆上がり補助器
・東校舎の外時計
・和太鼓 など

2022年
累計**700万**点
突破

02 広報委員

定例会

- ▶ 年3回程度

概要

広報誌を発行します。写真が主体の誌面で、印刷業者さんにイメージを伝えれば、素敵に仕上げられます。また、運動会では写真撮影を行います。

活動内容

- ✔ 5月「学校紹介号」の発行
- ✔ 7月「先生紹介号」の発行
- ✔ 2月「年度末号」の発行

学校紹介号と先生紹介号は正副のみ、年度末号は各ページの班に分かれて活動します。
(レイアウト作成、写真撮影など)



【学校紹介号】

03 保健厚生委員会

定例会

- ▶ 年4回程度

概要

子どもたちの福祉厚生・保健衛生の向上を目的とし、白衣修繕や給食試食会のお手伝いなどを行います。

活動内容

- ✔ 栄養士の先生と一緒に、白衣のほつれ・破れなどの修繕を行います。
- ✔ 市や区の学校保健大会（講演会）に参加します。
- ✔ 学校での保健委員会を参観します。
- ✔ 給食試食会開催時の補助をします。

白衣修繕は、委員会全体で行いますが、その他の活動は、それぞれ若干名ずつの参加になります

04 校外指導委員会

定例会

- ▶ 年4回程度

概要

子どもたちの安全な登下校を目的とし、通学路の危険箇所の改善要望や、登校時の見守りを行います。
1月～翌年1月の活動になります。

活動内容

- ✔ 年5回 登校時の旗振り
学期始まり（4月・10月）と、長期休暇明け（5月・8月・1月）
- ✔ 4月～6月 通学路危険箇所点検
- ✔ 6月 危険箇所の改善要望書提出
- ✔ 9月 通学路安全マップ作成
- ✔ 10月 新校外指導委員選出

通学路の安全対策について ▶ 10ページへ
※幼児連れでの旗振りは危険ですので、禁止されています

定例会について

年に数回、各委員会で集まり、話し合いや作業を行います。

定例会の回数などについては、「委員会紹介」項目をご参照ください。

基本的には、「中和田コミュニティハウス(小学校南門出て右手の建物)」を利用します。



場所：中和田コミュニティハウス

曜日：火曜日

時間：10時～

火曜日が中和田小学校PTAの貸し切り日となっている為、原則、集まりは火曜日になります

委員の選出方法

01 学年学級委員会

📌 新2～6年生は、前年度の10月に募集し、決定します。

02 広報委員

📌 新1年生は、新年度に募集し、決定します。

03 保健厚生委員会

4月に開催される最初の集まりにて、各委員会の正副委員長が選出されます

04 校外指導委員会

📌 9月に募集し、決定します。

📌 各校外地区班の世帯数に応じて委員の人数が決まります。

(各校外地区班の世帯数÷地区班数=委員の人数)

📌 他の委員会とは異なり、活動開始は1月からです。

その為、新1年生の募集はありません。

1月に開催される最初の集まりにて、委員会の正副委員長が選出されます

校外地区班図

▶11ページ

正副委員長の選出方法

最初の集まりで、その年度の正副委員長を選出します。

立候補者がいない場合は、くじ引きとなります。

未就園児(年少未満の保育園児も含む)がいる方や、過去に正副委員長の経験者、もしくは本部役員経験者は、くじ引きの対象外となります。

正副委員長の主な活動内容

- ☑ 各委員会の定例会の司会進行
- ☑ 委員会の取りまとめ
- ☑ 実行委員会(隔月開催)の会議に出席
(正副委員長が交替で出席もOK)

各委員会から選出された正副委員長のことを
◁ 実行委員 ▷ といいます

実行委員会

校長先生と本部役員、実行委員（各委員会の正副委員長）で構成されます。

隔月1回、実行委員会の会議が開かれます。

毎回の出席は難しい...

▷ 正副委員長が交替で参加してもOK👍



会議では何を話し合っているの？

- ▶ 各委員会の活動報告と予定の確認
- ▶ P T A 事業の審議と調整
- ▶ 規約細則の改正
- ▶ 児童の登下校安全について など

役員会

校長先生と本部役員で構成されます。

毎月1回、役員会の会議が開かれます。

本部役員

◁ 役員 ▷といます

全P T A会員の中から、推薦委員会によって選出され、総会で決定します。

保護者からは、会長1名、副会長2名、書記1名、会計1名が選出され、3月総会で決定します。

教職員からは、書記2名、会計1名（副校長先生）が選出され、5月総会で決定します。



本部役員（保護者）はどんな活動をしているの？

- ▶ P T A 主催イベントの企画・運営
- ▶ P T A 会費の管理
- ▶ 毎月開催される役員会の会議と、隔月に開催される実行委員会の会議の司会進行
- ▶ 常任委員の募集
- ▶ 学校行事のお手伝い
- ▶ 市や区のP T A の定例会や総会、講演会に出席
- ▶ 学援隊・こども110番の家の協力者管理 など

会計監査委員

全P T A会員の中から、推薦委員会によって2名選出され、3月総会で決定します。

年2回（10月、3月）、P T A 会費が正しく使われているか監査し、5月総会で報告をします。

特別委員会

推薦委員会

次年度の本部役員（保護者）、会計監査委員を考慮します。

本部役員、学年学級委員、広報委員、保健厚生委員、校外指導委員、教職員より各2名ずつ、合計12名で構成されます。

例年、9月以降に推薦委員会の会議が数回行われ、子どもたちのために活動してくれそうな方を推薦し、次年度の候補者を選出します。

PTA会費はどのように活用されているの？

1世帯 月額250円 納入いただいております。年1回ある学年費の引き落としの際に、集金します。みなさまからいただいた会費が何に利用されているか、ご紹介します。



横断旗（保護者用）



防犯ブザー



運動会記念品

横断旗（保護者用）と防犯ブザーは、入学式の日 に 配付 します。
本内容は今後変更される場合がございます。

- P T A主催イベント運営費
- 広報誌の製作費
- 本部や各委員会での事務費、印刷費
- 研修会、講演会参加への交通費
- 横浜市P T A連絡協議会の会費
- 泉区P T A連絡協議会の会費
- 周年行事等への積立金
- 会員への慶弔費（教職員を含む）
- カーテンクリーニング費
- 運動会受付外部委託費

教室の間仕切りカーテン購入費

R 5 年度は、新たに7 教室分の間仕切りカーテンを購入しました。これで、全てのクラスに間仕切りカーテンが設置されたこととなります。別の教室に移動することなく、着替えができるようになりました！

年間行事

一年を通しての委員活動は難しい... という方にオススメです！
当日限りの活動をご紹介します。

旗振り

通学路指導

- 📍 学期始まりの4月・10月と、長期休暇明け（ゴールデンウィーク・夏休み・冬休み）のそれぞれ4日間の登校時
- 📍 通学路の危険な場所に立ち、児童の安全な登校を見守ります

年に5回実施される、登校時の旗振り強化週間です

600名前後もの児童を、20名程度の校外指導委員で見守るだけでは、とても十分とは言えません。みなさまのご協力をよろしくお願いします！

「仕事があって…」 「旗振りは難しい…」 などの場合は？

- ▶ 玄関の外や集合住宅の出入り口まで出て「おはようございます」と子どもたちに一声かける
 - ▶ 通勤途中にほんの数分、横断歩道や交差点で見守りをする など
- 無理のない範囲でご参加ください！

泉区PTA 指導者研修会全大会への出席

- 📍 11月の土曜日 午前中
- 📍 泉公会堂での講演会に出席します
- 📍 泉区PTA連絡協議会が主催し、泉区内の小中学校が参加します

過去の講演内容

- ◎ 「戦わないコミュニケーション
～イライラとうまく付き合う～」
講師 山崎 洋実氏
- ◎ 進路や受験についてのディスカッション

子育て講演会への出席

- 📍 1月 15時頃～（1時間半程度）
- 📍 学家地連の事業のひとつで、中和田中学校区（中和田小、和泉小、伊勢山小）の輪番で行われます

学家地連とは？

学校家庭地域連携事業の略称です。学校・家庭・地域が連携し、児童・生徒が人間性豊かに育つことを目的にした事業です

ボランティア活動への参加

協力が必要な際、その都度ボランティアを募集します。

ご参加お待ちしております！

ボランティア活動

中和田小学校PTAの委員会とは異なり、保護者や地域の方々によるボランティア活動です。いずれも随時募集中です。加入希望の方は学校ホームページまで。

よこはま学援隊

オレンジ色のベストや黄色の腕章を着用し、登下校時に児童の見守りをしています。

活動日や活動場所に指定はなく、各自の都合にあわせて活動します。

危険と思われる場所に立って旗振りをする、子どもの登下校に付き添いながら目を配るなど、見守りの方法も自由です。

申込み後に、ベストと腕章を貸し出します。



よこはま学援隊とは？

学校と保護者・地域の方が協働した児童・生徒の安全見守り活動を推進するため、教育委員会が実施する事業です。



オレンジベストは、見守り活動中であることが一目で分かり、児童に安心感を与え、地域の防犯にも役立ちます。気軽に付けられる腕章もご活用ください。



こども110番の家

子どもたちが安心して暮らせる環境にするために「地域の子どもは地域で守る」を



目指し、学区内のご家庭にお願いをして「こども110番の家」のプレートを設置していただいています。申込み後に、対応マニュアルをお渡しします。



こども110番の家とは？

子どもが登下校中や遊んでいる時に、

- ・不審者に追いかけられそうになった
- ・いたずらをされそうになった
- ・危険な目にあいそうになった

など、子どもが助けを求めてきた場合などに、保護するとともに、警察、学校、家族等に連絡するボランティア活動です。

ブックファミリー



毎週水曜日、ブックファミリーの時間（8：30～8：40）に、各クラスに出向いて絵本の読みきかせをしています。朝のひととき。楽しい気持ちになれるような絵本を中心に選書しています。

ご家族どなたでも参加できます♪



経験者の感想

本部役員や委員を経験した方たちの感想です。



学年学級委員会

- 🔔 以前に参加した頃より効率がよくなっていて、集まって集計する常任委員会では、短時間で作業が進んで良かった。まだPTA活動に参加したことがない方にも、今回のような作業内容であれば、勧めやすいと感じました。
- 🔔 あまり学校に行く機会がないので、他の保護者のみなさまと色々とお話できて嬉しかったです。
- 🔔 ベルマークへの関心が高まりました。家では親子で、委員会では保護者と協力して楽しく活動ができました。

広報委員会

- 🍃 決して強制ではなく、都合のつくときに参加できる雰囲気でしたので、気楽に参加することができました。保護者の方と接することができて良い機会になりました。年度末号がイメージ通りにできていてよかったです。達成感を感じました。
- 🍃 会合の回数も少なく負担を感じることなくできました。簡単な下書きが素敵な広報誌になって感動です。
- 🍃 活動をはじめる前は、何をやっているのか全くわからず不安でしたが、経験者の方や委員長・副委員長の方達が丁寧に教えて下さったので、安心して作業をすることができました。



保健厚生委員会

- ♥️ 保健大会に参加した際には、なかなか聞くことのできない貴重なお話を聞くことができてよかった。学びになりました。
- ♥️ 子どもが普段使っているものをきれいにしたことで、子どもの役に立った達成感があった。
- ♥️ 学校に行く機会が増えたので、保護者の方との交流が増え、楽しく活動ができました。



校外指導委員会

- ▶ 子どもの安全に直結するのでやりがいがありました。特に、改善要望が採用されていくつか実現したのは嬉しかったです。
- ▶ 通学路が安全かどうかを見直す良い機会になりました。他の保護者の方の意見を聞いて、自分では気が付かない点があり、とても勉強になりました。
- ▶ 委員を経験する前よりも、「飛び出し注意」や「通学路」等の電柱幕、「スクールゾーン」の道路標示を気にするようになり、自分の交通安全への意識が高まりました。



本部役員

共働き世帯ばかりの中、負担でしかないのでは？と疑問に思っていたPTA活動。それでも何かお役に立てたらと、本部役員を引き受けました。深く関わる中で、当初の印象は変わり、子どもたちの安全とより良い学校生活の為、誰でも楽しく活動できる形で存続できたらいいなと思うようになりました。PTA全体の活動内容を合理化し、格段に作業効率があがりました。



活動内容の見直しによる合理化事例

全体

- ・メール配信や学校ホームページへの掲載、WEB フォーム回答を活用し印刷物を削減
- ・実行委員会開催を毎月→隔月に減少

本部

- ・5月総会において、書面開催を可能とする旨の規約改正
- ・運動会の受付業務を外部委託

学年
学級

- ・常任委員会を毎月1回から隔月1回へ変更
- ・テトラパック・インクカートリッジ回収終了

広報

- ・運動会以外の撮影は、先生に依頼

保健
厚生

- ・カーテン洗濯の外部委託
- ・エコキャップ・プルタブ回収終了

校外
指導

- ・自転車パトロール中プレートの配付廃止
- ・愛の見守り運動（須賀神社祭礼見守り）を自由参加型へ変更

誰でも楽しんで参加できる
持続可能なPTAを目指し
工夫を続けています



通学路の安全対策について

子どもたちの安全な登下校の為に、学校全体で様々なことに取り組んでいます。

?

具体的には何をしていますの？

- ▶ 登下校の見守り活動を行う
- ▶ 通学路の安全点検を行い、把握した危険箇所について区役所に改善要望書を提出する
- ▶ 児童に対する交通安全教育を行う
- ▶ 安全マップを作成し、危険箇所を周知する



登校時の見守り活動

スクールゾーン対策協議会との連携

通学路（スクールゾーン）の安全点検を行い、危険箇所を改善するなど、重要な役割を担うのがスクールゾーン対策協議会です。

中和田小学校では、学校と校外指導委員会が中心となり、地域の町内会・自治会、交通安全協会などととも組織され、子どもたちの安全を守るために安全対策の活動を行っています。

改善要望書の提出

校外指導委員が地区班別に通学路の安全点検を行い、抽出した危険箇所を文書にまとめます。これを改善要望書として、毎年、区役所に提出しています。

その後は、行政側が要望箇所の点検を行い、改善すべきとなれば、歩道や道路標示の整備、交通規制など、対策を実施してくれます。

学校南門前の路面標示が薄くなってしまっている為、補修してほしいという内容の要望書

スクールゾーン・通学路にかかる改善提案事項

要望番号 No. [5]

協名 (中和田) 小学校スクールゾーン対策協議会

【住所・道路名等を記載】① 南門前：中和田南門前通り1 / 4F止

【要望理由】※ 現地の状況など、対策を実施する理由を記載してください。
① 大雨が降ると濡れている。学校の前後の通行車に危険。補修が必要

| | |
|---|---|
| 改善要望 ・横断歩道 <input type="checkbox"/> 新設 <input type="checkbox"/> 補修 <input type="checkbox"/> その他 () ・路面標示 <input type="checkbox"/> 新設 <input type="checkbox"/> 補修 () ・視界確保 <input type="checkbox"/> 新設 <input type="checkbox"/> 補修 () ・信号機 <input type="checkbox"/> 新設 <input type="checkbox"/> 修繕 <input type="checkbox"/> 撤去 ・交通取締り <input type="checkbox"/> 強化 <input type="checkbox"/> その他 () ・その他 () | <input type="checkbox"/> 実施済み 実施年度 () |
| 継続案件 () 区役所 ・区画整 ・路面標示 <input type="checkbox"/> 新設 <input type="checkbox"/> 補修 () ・道路施設 <input type="checkbox"/> 新設 <input type="checkbox"/> 補修 () ・横断歩道 <input type="checkbox"/> 新設 <input type="checkbox"/> 補修 () ・その他 () | |

要望書のイメージ



危険箇所情報の募集

「通学路指導」（登校時旗振り強化週間）後に行われるアンケートでは、全校から通学路の危険箇所情報を募集します。みなさまからご提供いただいた情報は、校外指導委員が確認し、必要と判断すれば改善要望書にまとめます。

普段から通学路の危険な箇所、また改善すべき点はないかという意識を持ち、情報を共有していただくことが、子どもたちの安全へとつながります。みなさまのご協力をお願いします。

校外地区班図

中和田小学校の学区には、8つの校外地区班があります。お住いの地区に所属してください。

校外指導委員は、校外地区班毎に若干名選出されます。

また、年度の初めに学校へ提出する児童カードの地区班名は、こちらの図をご参照ください。



お役立ちURL



ピーガルくん安全メール

https://www.police.pref.kanagawa.jp/kurashi/kodomo_jyosei/mesd5010.html



通学路はたふり誘導ハンドブック

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kotsu/anzen/schoolzone.html>



通学路安全点検ハンドブック

給食試食会の様子

P T A主催イベント、給食試食会の様子を。



給食前に、栄養教諭の先生から、給食に関するとても為になるお話が聞けました。

ごちそうさまでした

参加者全員で給食当番を経験しました。お陰さまで、みなさまからは「楽しかった」「給食のありがたみを改めて感じた」などのお声をいただきました。



よくある質問

Q

なぜPTA活動をポイント制にしないの？

A

我が校は児童数が多い為、PTA活動の負担度に応じた点数化の決め事や、ポイントを集計・管理することはとても大変なことです。またポイントの為にPTA活動をする、ポイントがたまっただけからやらない等の考えはPTA活動の本意ではありません。できる時にできる事を！！ご協力をお願いします。

Q

上の子の学年で委員を受けたので、次は下の子の学年で受けた方がいいの？

A

学年は関係ありません。また、どのお子さまで委員を受けたのかといった実績の管理はしていません。学年に関係なく、お子さま1人につき在籍6年間で1回を目安に、委員の引き受けを検討して頂けると助かります。委員は何度でも引き受けていただくことができます。

Q

ほかの委員を引き受けたので、校外指導委員はやらなくていいの？

A

いいえ。校外指導委員は、お住いの地区毎に選出します。ほかの委員とは選出方法が異なるため、1家庭につき1度を目安にご検討いただければ幸いです。

Q

高学年で委員を引き受けると、正副委員長をやらなければいけないの？

A

いいえ。立候補がない場合には話し合いをして、それでも決まらない時は全員でくじ引きなど公平な選出方法で選びます。低学年でも正副委員長になることはあります。

Q

委員を何回もやったら正副委員長にならなくていいの？

A

いいえ。ただし、すでに本部役員か正副委員長を経験した方、また未就園児（年少未満の保育園児も含む）のいらっしゃる方は、選出の際には対象外とさせていただきます。

Q

平日は仕事をしているので難しい。土日に参加できる活動はありますか？

A

はい、あります。6ページに記載の年間行事には、一年を通して活動する委員会とは別に、一日限りの活動がございます。是非ご参加ください。

◀ くすのきレンジャー ▶



くすのきレッド

元気

みんなから
愛される
中和田小学校の
ヒーロー



くすのきブルー

勇氣



くすのきイエロー

根気



くすのきピンク

友情



くすのきグリーン

挨拶

広々とした大きな校庭にある樹木「くすのき」は中和田小学校のシンボルとして、児童はもちろん、多くの卒業生や地域のみなさまに長年親しまれ、愛されています。

そんな「くすのき」をモチーフにしたマスコットキャラクターが「くすのきレンジャー」です。独自のテーマミュージックをもち、校内行事のさまざまな場面で登場し、会場を盛り上げてくれます。

「くすのきレンジャー」には5色のヒーローがいます。グリーンは「挨拶」をよく使いますが、あえて固定の合言葉は持たず、場面ごとに臨機応変に児童が意味づけします。

上級生が演じる「くすのきレンジャー」は、下級生にとって憧れの的のです。

P T Aからの配付物にも「くすのきレンジャー」を登場させています。